Osaka University Knowledge Archive

Title	内陸アジア言語の研究　XXX　奥付
Author(s)	
Citation	内陸アジア言語の研究. 2015, 30
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/70123
rights	
Note	

Osaka University Knowledge Archive : OUKA

https://ir.library.osaka-u.ac.jp/

Osaka University

『内陸アジア言語の研究』執筆要項

1．本誌は，中央アジアと中国を中心に，東は東北アジアから西は黒海沿岸にまで広がる中央ユーラシアの諸民族が用いる様々な言語，及びその言語で書き残された古代〜近代の文献資料（出土文書・碑文・宗教典籍など）を，言語学的あるいは歴史学的に扱う論文を掲載する．

2．原稿は未発表のものに限る．ただし口頭発表したものはこの限りではない．

3．原稿の長さは自由である．論文の場合，刷り上がり状態で 20 ページ（400 字詰め原稿用紙で 50 枚）を一応の目安とする．ただし，数ページ程度の研究ノートや資料紹介の類も歓迎する．なお，投稿の際，800 字以内の論文概要を付し，原稿の分量（和文原稿の場合，400 字詰め原稿用紙に換算した枚数．欧文原稿の場合は総単語数）と図版枚数について明記すること．

4．投稿の締め切りは毎年 2 月末日とする．査読の結果は 2 ヶ月以内に通知する．

5．入稿について

(1) 原稿と電子データファイルの形式

プリントアウトした完成原稿とともに電子データファイルも入稿する．原則として，Windows 使用の場合も Macintosh 使用の場合も，Microsoft Word ファイルでの入稿とする．Microsoft Word にない漢字・記号などの部分は当該箇所を空けて印字原稿に朱筆で指示する．

(2) 入稿用ファイルのテンプレート

掲載決定後，編集部からテンプレートを頒布するので，原稿となる電子データをあらかじめ指定されたスタイルに統一した上で入稿すること．

(3) その他

論文末尾に執筆者の所属・肩書・専攻，表題の欧米語訳，執筆者名のローマ字表記を付記すること．また，写真・図版等を使用する際は，必ずキャプションを明記すること．写真・図版は版下として利用に堪える鮮明なものを用意されたい．

6．書式として，以下の統一方針を定める．

(1) 使用するフォントについては次の通りとする．和文は「MS 明朝」を，英数字は「Times New Roman」を用いる．

(2) 句読点は「．，」を用い，「。、」は用いない．

(3) 地の文にはつとめて当用漢字・新かなづかいを用い，旧字体・旧かなづかいの使用は引用文などで必要な場合のみにとどめる．

7．著者校正は 1 回のみとし，再校は編集委員の責任とする．校正はあくまでも誤植の訂正にとどめ，原稿の増減は認めない．

8．抜刷は作成しない．執筆者には本誌 10 部ずつを献呈する．

9．掲載論文の著作権は執筆者に属する．ただし，3 年経過後に電子化して大阪大学学術情報庫 OUKA（Osaka University Knowledge Archive, URL: http://ir.library.osaka-u.ac.jp/portal/）に掲載する承諾は，本誌発行の時点で得たものとする．

以上はあくまでも原則である．不明な点は編集部に問い合わせられたい．

2015年 7 月

執筆者紹介

武 内 康 則（Yasunori TAKEUCHI）
京都大学白眉センター助教　歴史言語学・契丹語専攻

影 山 悦 子（Etsuko KAGEYAMA）
奈良文化財研究所アソシイエイトフェロー　中央アジア文化史専攻

Christiane RECK
Doctor, Göttingen Academy of Sciences and Humanities, Iranian Studies

Desmond DURKIN-MEISTERERNST
Professor Doctor, Berlin-Brandenburg Academy of Sciences and Humanities, Iranian Studies

Zsuzsanna GULÁCSI
Professor of Asian Religious Art, Northern Arizona University, Art and religion, materiality of religion

Étienne de la VAISSIÈRE
Professor Doctor, École des hautes études en sciences sociales, History of Medieval Central Asia

栄　　新 江（RONG Xinjiang）
北京大学中国古代史研究中心教授　西域史・東西交渉史専攻

西 村 陽 子（Yoko NISHIMURA）
花園大学文学部専任講師　中国史・内陸アジア史専攻

森 部　　豊（Yutaka MORIBE）
関西大学文学部教授　唐・五代史，東ユーラシア史専攻

馮　　培 紅（FENG Peihong）
蘭州大学歴史文化学院教授　中国史学専攻

坂 尻 彰 宏（Akihiro SAKAJIRI）
大阪大学全学教育推進機構准教授　東洋史学専攻

赤 木 崇 敏（Takatoshi AKAGI）
四国学院大学文学部准教授　東洋史学専攻

鈴 木 宏 節（Kosetsu SUZUKI）
三重県立松阪高等学校講師（非常勤）　東洋史学専攻

著作権について

2008 年 10 月より，本誌は大阪大学附属図書館からの依頼を承け，冊子版発行後 3 年を経過した記事を電子化し，大阪大学学術情報庫 OUKA（Osaka University Knowledge Archive）に掲載することとなった［URL: http://ir.library.osaka-u.ac.jp/portal］．OUKA に掲載された記事は大学として永久保存・公開することとなり，Web 上でいつでもアクセスが可能である．

なお，OUKA 掲載による著作権の移動は一切発生せず，附属図書館は著作権者から電子化に伴う公衆送信権と複製権の許諾を得るのみであり，著作権者からの指示があれば当該記事を即時無条件に OUKA から削除するものとする．

内陸アジア言語の研究　XXX

ISSN 1341-5670

2015 年 7 月 15 日　印刷
2015 年 7 月 25 日　発行

責任編集　荒 川 正 晴（大阪大学，東洋史学）
吉 田　　豊（京都大学，イラン文献学・言語学）
森 安 孝 夫（東洋史学）
Peter Zieme　（トルコ文献学）

発 行 者　中央ユーラシア学研究会
〒 560-8532 豊中市待兼山町 1 – 5
大阪大学大学院文学研究科 荒川研究室内
TEL: 06-6850-5673 / FAX: 06-6850-5673
E-Mail: arkw@let.osaka-u.ac.jp
URL: http://www.let.osaka-u.ac.jp/toyosi/sial/index-j.html

取 扱 店　株式会社　朋 友 書 店
〒 606-8311 京都市左京区吉田神楽岡町 8　TEL: 075-761-1285
E-Mail: hoyubook@mbox.kyoto-inet.or.jp
株式会社　東 方 書 店
〒 101-0051 千代田区神田神保町 1 – 3　TEL: 03-3294-1001
E-Mail: shop@toho-shoten.co.jp
〒 564-0063 吹田市江坂町 2 – 6 – 1　TEL: 06-6337-4760
E-Mail: kansai@toho-shoten.co.jp

印 刷 所　株式会社　ケーエスアイ
〒 557-0063 大阪市西成区南津守 7 – 15 – 16　TEL: 06-6652-8888
Web Site: http://www.ksinet.co.jp/